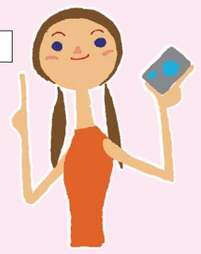
I·O DATA

B-MANU200973-01

LANDISK Home

HDL4-G1.0/2D

# Mac OS版 セットアップガイド



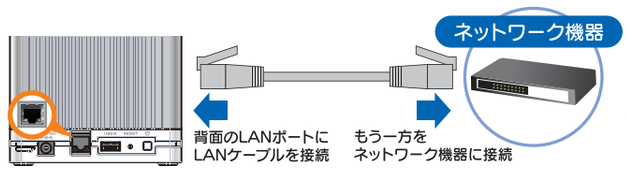
本紙をお読みになる前に、別紙【必ずお読みください】もご覧ください。
Windowsをお持ちの場合は、別紙【Windows版セットアップガイド】をご覧の上、Windowsより本製品の設定を行ってください。
Macintoshのみの環境の場合は、本紙の手順でMacintoshから本製品の設定を行ってください。

## ネットワークに導入する

### 1 ネットワーク内のパソコン、ルーター、アクセスポイントなどが正常に動作していることを確認してください。

### 2 ネットワークにつなぐ

本製品背面のLANポートに添付のLANケーブルを接続し、もう一方をパソコンやハブ(ルーター)などのネットワーク機器に接続します。




注意 ●必ず、LANケーブルを先に接続してください。
LANケーブルを接続する前に本製品の電源を入れると、正しくネットワークに参加できなくなります。

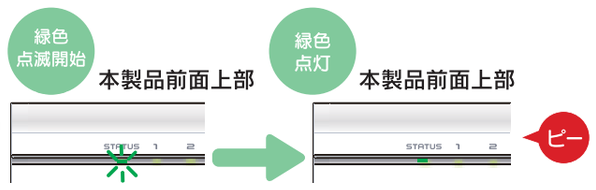
### 3 電源を入れる

1. 添付の「電源ケーブル」を「ACアダプター」に接続します。
2. 添付の「ACアダプター」を本製品背面の[DCジャック]に接続後、電源ケーブルを電源コンセントに接続します。
3. 本製品背面の電源ボタンを押します。
「ピポッ」と音が鳴り[STATUS]ランプが緑色に点滅します。

注意 ●動作中に本製品のシャットダウンを完了せずに、電源ケーブルを抜いたり、スイッチ付きACタップのスイッチをOFFにするなどして電源を切らないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。電源の切り方については、裏面をご覧ください。
また、ACアダプターの抜け防止フックをご利用ください。

### 4 STATUSランプを確認する

1. 点滅している[STATUS]ランプが約3分程で点灯となります。
2. 起動が完了すると、「ピー」と音が鳴ります。



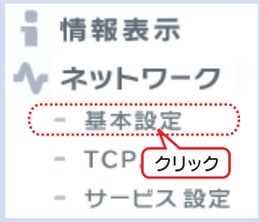

## STATUSランプが緑色で点灯している

以上でセットアップは完了です。
これで、本製品を使用できる準備は整いました。
続きは左下の【本製品にアクセスする】をご覧ください。

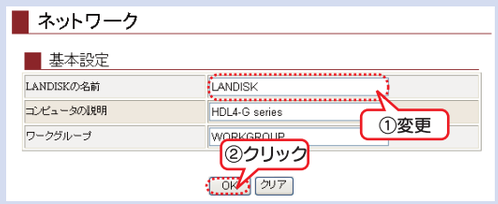
注意 本製品を導入するネットワーク内にすでに弊社製LANDISK※をお使いになっている場合は、既存のLANDISKの名前をご確認ください。
※HDL、HDL-UR、HDL-W、HDL-F、HDL-G、HDL-AV、HDL-GW、HDL-GZ、HDL-GX、HDL-GT、HDL-GTR、HDL4-Gの各シリーズ

すでにネットワーク内で弊社製LANDISKをお使いになっている場合で、そのLANDISKの[LANDISKの名前]の設定が出荷時設定の"LANDISK"となっている場合には、本製品の[LANDISKの名前]を別の名前(例:LANDISK1など)に変更する必要があります。

設定は、本製品の設定画面にて行います。
①本製品の設定画面を開きます。
設定画面の開き方は、裏面の【本製品に固定のIPアドレスを設定する場合】→②【本製品のネットワーク設定をする】の手順 1 ～ 3 を参照してください。
②画面上の[ネットワーク]→[基本設定]をクリックします。




③[LANDISKの名前]を"LANDISK1"など別の名前に変更し、[OK]ボタンをクリックします。
※他の設定は変更する必要はありません。




④[結果]画面が表示されます。

以上で設定終了です。

## STATUSランプが赤く点滅している

DHCPサーバーよりIPアドレスを取得できない状態です。
裏面の【本製品に固定のIPアドレスを設定する場合】をご覧ください。

注意 ネットワーク内にDHCPサーバーがない場合、[STATUS]ランプは赤く点滅します。

ネットワーク内にDHCPサーバーがあるのに点滅している場合は、以下の手順を行ってみてください。

①いったん、本製品の[電源]ボタンを押して本製品の電源を切ります。(下記【電源を切るときは･･･】参照)
②DHCPサーバーが正しく動作していること、本製品とネットワーク機器がLANケーブルで正しく接続されていることを確認します。
③[電源]ボタンを押して、再度本製品の電源を入れます。

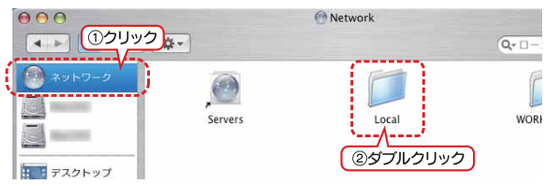
※DHCPサーバーがあるかどうかの確認方法については、添付DVD内【画面で見るマニュアル】の【困ったときには】内【DHCPサーバーの確認方法】をご覧ください。

裏面の【本製品に固定のIPアドレスを設定する場合】にてIPアドレスを設定してください。

## 本製品にアクセスする

### Mac OS X(10.3～10.4以降)の場合

1. 画面下のFinderを開き、[ネットワーク]をクリックします。
しばらくすると、[Local]アイコン(または[My Network]アイコン)が表示されますので、ダブルクリックします。



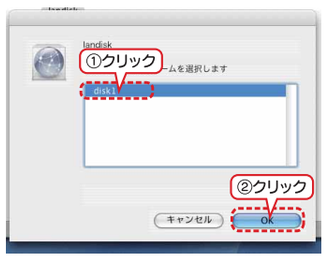

2. [landisk]※1をダブルクリックします。

※1 本製品の[LANDISKの名前]を変更した場合は、変更した名前をダブルクリックしてください。

? 「landisk」が表示されない
⇒裏面【困ったときには･･･】をご覧ください。

3. [ゲスト]を選択し、[接続]をクリックします。

4. [disk1]を選択し、[OK]をクリックします。




5. デスクトップ上に本製品の共有フォルダ([disk1])がマウントされます。

正常にアイコンが表示されましたら、本製品をネットワークのフォルダとして使用できます。

### Mac OS X(10.5)の場合

1. 画面下のFinderを開きます。
[共有]に本製品(landisk)が表示されていることを確認し、クリックします。
※本製品の[LANDISKの名前]を変更した場合は、変更した名前を開いてください。

? 「landisk」が表示されない
⇒裏面【困ったときには･･･】をご覧ください。

2. [disk]をクリックします。

以上で本製品には正常にアクセスできています。
新規に共有を作成し、2の画面で作成した共有を選択することで、ネットワークのフォルダとして使用できます。

### Mac OS X(10.2.8以前)の場合

1. [移動]メニュー→[サーバへ接続]をクリックします。
2. 本製品に接続します。
①[サーバへ接続]画面で [場所]で[ネットワーク]または[ローカルエリアネットワーク]を選択します。
②[Local](または[ローカルネットワーク])→[landisk]※1をクリック後、[接続]ボタンをクリックします。

※1 本製品の[LANDISKの名前]を変更した場合は、変更した名前を開いてください。

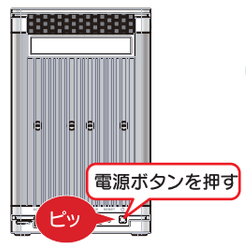
? 「landisk」が表示されない
⇒裏面【困ったときには･･･】をご覧ください。

3. [ゲスト]を選択し、[接続]をクリックします。
4. [disk1]を選択し、[OK]をクリックします。
5. デスクトップ上に本製品の共有フォルダ([disk1])がマウントされます。

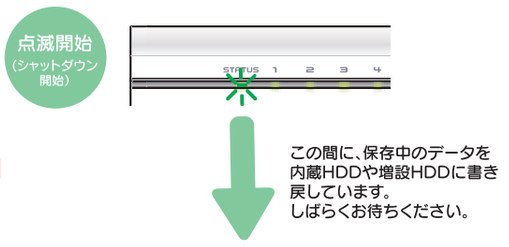
正常にアイコンが表示されましたら、本製品をネットワークのフォルダとして使用できます。

## 重要 電源を切るときは･･･

1. 「ピッ」と音が鳴り、[STATUS]ランプ(緑色)が点滅するまで電源ボタンを押します。




2. シャットダウンを開始します。
本製品前面のSTATUSランプ(緑色)をご確認ください。




注意 ●増設ハードディスクがある場合は、上記 1 ～ 2 にて本製品の電源OFF⇒増設ハードディスクの電源をOFFの順で電源を切ってください。
●長期間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外しておくことをおすすめします。

3. シャットダウンが終了すると、自動的に電源が切れます。

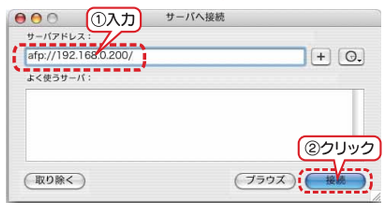
## IPアドレスを指定して本製品にアクセスする

本製品のIPアドレスが分かっている場合、本製品の共有フォルダにアクセスする方法として、本製品のIPアドレスを指定してアクセスすることもできます。

1. [移動]メニュー→[サーバへ接続]をクリックします。
2. 本製品に接続します。※画面は、本製品のIPアドレスが[192.168.0.200]での例です。

### ●Mac OS X (10.3以降の場合)

[サーバへ接続]画面が表示されますので、以下を入力後、[接続]ボタンをクリックします。
afp://本製品のIPアドレス/

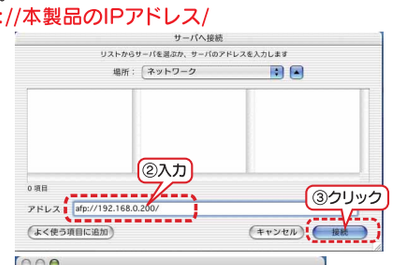


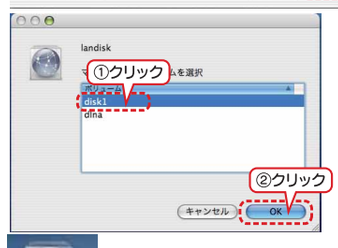

3. [ゲスト]を選択し、[接続]をクリックします。

4. [disk1]を選択し、[OK]をクリックします。
5. デスクトップ上に本製品の共有フォルダ([disk1])がマウントされます。

### ●Mac OS X (10.2.8以前の場合)

①[サーバへ接続]画面が表示されますので[場所]で[ネットワーク]または[ローカルエリアネットワーク]を選択します。
②[アドレス]欄に以下を入力後、[接続]ボタンをクリックします。
afp://本製品のIPアドレス/



正常にアイコンが表示されましたら、本製品をネットワークのフォルダとして使用できます。

# 本製品に固定のIPアドレスを設定する場合

⇒本製品をつなぐネットワーク内にIPアドレスを自動で割り振るDHCPサーバー（ブロードバンドルーターなど）がない場合

**ネットワークに導入後（本製品起動後）、[STATUS]ランプが赤く点滅している場合は、本製品のIPアドレスは、Auto IP（169.254.xxx.xxx）に設定されています。**

※Auto IP環境のネットワークで本製品をご利用になる場合は、そのままご利用になれますが、固定IP環境のネットワークで本製品をご利用になる場合は、本製品にご利用のネットワークに応じたIPアドレスを設定する必要があります。設定画面は、設定用パソコンからWebブラウザで本製品のIPアドレスを指定して開きます。[STATUS]ランプが赤く点滅している場合、本製品のIPアドレスはAuto IP[169.254.xxx.xxx]に設定されていますが、同時に[192.168.0.200]にも設定されています。

## 1 本製品のIPアドレスを決める

1 現在ネットワークで使用している（IPアドレスを使用している）パソコンやネットワーク機器のIPアドレスとサブネットマスク・ルータ（アドレス）を確認し、メモします。（パソコンのIPアドレスの確認方法については、別紙【必ずお読みください】裏面の【パソコンのIPアドレス】をご覧ください。）

| | IPアドレス | サブネットマスク※1 | ルータ（アドレス）※1 |
|---|---|---|---|
| 1台目のパソコン | . . . | . . . | . . . |
| 2台目のパソコン | . . . | . . . | . . . |
| …… | . . . | . . . | . . . |

2 本製品のIPアドレスを決定し（以下の[参考]もご覧ください）、メモします。（サブネットマスク、ルータ（アドレス）は上記①で確認した値と同じ値をメモします。）

| 本製品のIPアドレス | 本製品のサブネットマスク※1 | ルータ（アドレス）※1 |
|---|---|---|
| . . . | . . . | . . . |

※1[サブネットマスク][ルータ（アドレス）]の値はすべてパソコンと本製品で共通の値です。
ご利用環境によっては、[ルータ（アドレス）]は設定されていない（空欄）の場合もあります。

参考 参考：IPアドレスの決め方

ネットワーク上で使用しているパソコンのIPアドレスと同じセグメント値※で、かつ、末尾の数字を上記で使用されていない値に設定します。

※IPアドレスはピリオドで区切られた4つの数字で構成されています。
最初の3つをセグメントと呼びます。

xxx.xxx.xxx.xxx
セグメント

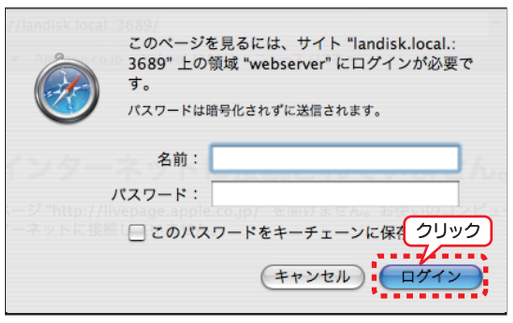
上記のようなネットワークの場合、本製品のIPアドレスは、192.168.1.xxx（xxxは、101、102、103以外）に設定できます。
例）192.168.1.104など

## 2 本製品のネットワーク設定をする

1 Webブラウザ「Safari」を起動します。

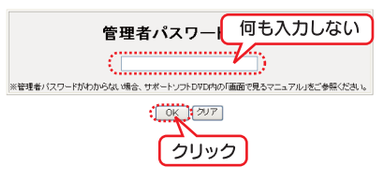
2 ブックマークの[Bonjour]から[LANDISK]※をクリックします。
※本製品の[LANDISKの名前]を変更している場合は、変更した名前をクリックします。

3 ログインの確認画面が表示されますので、[名前][パスワード]ともに空欄のまま、[ログイン]ボタンをクリックします。



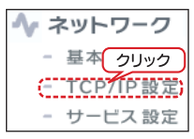

4 しばらくすると、設定画面の起動メニュー画面が表示されます。
[詳細設定]ボタンをクリックします。

5 以下の画面が表示されます。何も入力せずに[OK]ボタンをクリックします。

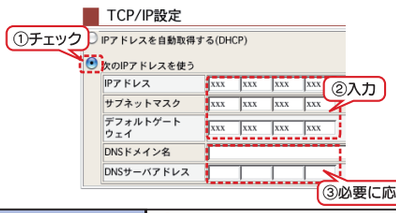



6 ネットワーク内にすでに弊社製LANDISKをお使いになっていた場合は、以下の 注意 をご覧ください。

7 [ネットワーク]→[TCP/IP設定]をクリックします。




8 [①本製品のIPアドレスを決める]で決めたIPアドレスを設定します。
[次のIPアドレスを使う]をチェック後、本製品の[IPアドレス][サブネットマスク]の値を入力します。[デフォルトゲートウェイ]には、メモした[ルータ（アドレス）]を入力します。
入力後、[OK]ボタンをクリックします。




| | |
|---|---|
| IPアドレス | 【①本製品のIPアドレスを決める】でメモしたIPアドレスを入力します。 |
| サブネットマスク | 【①本製品のIPアドレスを決める】でメモした[サブネットマスク]と同じ値を入力します。 |
| デフォルトゲートウェイ | 【①本製品のIPアドレスを決める】でメモした[ルータ（アドレス）]と同じ値を入力します。 |

9 [確認]画面で[OK]ボタンをクリックした後、[結果]画面が表示されたら、Webブラウザを閉じます。

? 設定画面が開けない場合は、右上の【困ったときには･･･】をご覧ください。

**注意** 本製品を導入するネットワーク内にすでに弊社製LANDISK※をお使いになっている場合は、既存のLANDISKの名前をご確認ください。
※HDL、HDL-UR、HDL-W、HDL-F、HDL-G、HDL-AV、HDL-GW、HDL-GZ、HDL-GX、HDL-GT、HDL-GTR、HDL4-Gの各シリーズ

すでにネットワーク内で弊社製LANDISKをお使いになっている場合で、そのLANDISKの[LANDISKの名前]の設定が出荷時設定の"LANDISK"となっている場合には、本製品の[LANDISKの名前]を別の名前（例：LANDISK1など）に変更する必要があります。
右の手順で変更してください。

1 上記手順で設定画面を開きます。
2 設定画面の[ネットワーク]→[基本設定]をクリックします。
3 [LANDISKの名前]を別の名前（例：LANDISK1など））に変更し、[OK]ボタンをクリックします。

**この後は表面左の【本製品にアクセスする】へお進みください**

## その他の使い方（画面で見るマニュアルの見かた）

次のようなことをしたい場合は、添付DVD内の画面で見るマニュアルをご覧ください。

- 共有を作成したり、アクセス権を設定する
- ハードディスクを増設する
- 出荷時設定に戻す
- iTunesサーバー機能を利用する
- その他、疑問やトラブルがあった場合

【画面で見るマニュアル】は、以下の手順で見ることができます。

1 添付DVDをDVDドライブにセットします。
2 表示されたDVDのアイコンを開き、[MANUAL]フォルダ内の[HDL4GMAN.pdf]をダブルクリックすれば表示されます。

※PDFファイルを見るには、ご利用のパソコンにAcrobat Readerがインストールされている必要があります。
インストールされていない場合は、Adobe社のホームページよりAcrobat Readerを入手してください。

# 困ったときには…

※本紙に記載されていない質問やトラブルについては、DVD内【画面で見るマニュアル】内の【困ったときには】もご覧ください。
①添付DVDをパソコンにセットします。
②表示されたDVDのアイコンを開き、[MANUAL]フォルダ内の[HDL4GMAN.pdf]をダブルクリックすれば表示されます。

## 「landisk」が表示されない（見つからない）場合

**原因 接続が正しく行われていない**
本製品の電源が入っているか（[STATUS]ランプが点灯しているか）、LANケーブルがLANポートに接続されているか、背面の[ACT/LINK]ランプが点灯または点滅しているか、確認してください。
（パソコンを接続しているポートのランプが点灯または点滅していることも確認してください。）

**原因 本製品と設定用パソコンのネットワークアドレスが合っていない**
お使いのパソコンのIPアドレスが「192.168.1.xxx」に設定されている環境で、本製品のIPアドレスが「192.168.0.200」に設定されているなど、ネットワークアドレス（セグメント）が合っていないことが考えられます。
本製品のIPアドレスの設定を、お使いのネットワーク環境にあわせて設定してください。

**原因 セキュリティ関連のソフトウェアが制限している**
セキュリティ関連のソフトウェアの機能を無効にすれば、開ける場合があります。詳しくは、セキュリティ関連のソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

**原因 landiskの名前で検索できない**
IPアドレスを指定して、本製品にアクセスできないかお試しください。
詳細は、表面下の【IPアドレスを指定して本製品にアクセスする】をご覧ください。

## 本製品のIPアドレスがわからない（DHCPサーバからIPアドレスを割り当てられているので）

**確認 DHCPサーバのリース情報でご確認ください**
ネットワーク内のブロードバンドルーターなどのDHCPサーバーが本製品に割り当てたIPアドレスをご確認ください。
ご使用のDHCPサーバー側にあるIPアドレスのリース情報が、本製品に割り当てたIPアドレスの情報を記録している場合があります。詳しくは、DHCPサーバーとなっている機器の取扱説明書などをご覧ください。

**確認 Windowsパソコンでご確認ください**
ネットワーク内にWindowsパソコンがある場合は、添付ユーティリティー「Magical Finder」で確認することができます。
詳細は、別紙【Windows版セットアップガイド】裏面の【本製品に固定のIPアドレスを設定する場合】をご覧ください。

**対処 DHCPサーバにIPアドレスを予約してご利用ください**
上記確認手順で本製品のIPアドレスがわからない場合は、以下の手順を行って、本製品に固定のIPアドレスを設定後、DHCPサーバにそのIPアドレスを予約します。
①本製品の電源スイッチを押して本製品の電源を切ります。
（表面下の【電源を切るときは･･･】参照）
②本製品に固定のIPアドレスを設定するパソコンと本製品を直接LANケーブルで接続します。
③本製品の電源スイッチを押して本製品の電源を入れます。
④しばらくすると（約3分）、本製品の[STATUS]ランプが赤く点滅します。
⑤本製品に固定のIPアドレスを設定します。
手順については、左の【本製品に固定のIPアドレスを設定する場合】を参照してください。
⑥設定したIPアドレスをお使いのブロードバンドルーターなどのDHCPサーバ機器にIPアドレスを予約してください。
手順については、お使いのDHCPサーバ機器の取扱説明書を参照してください。
⑦本製品をご利用のネットワークに接続し直してください。
以上で設定は終了です。

## デジカメの内容をコピーする（デジカメコピー機能）

本製品前面の[FUNC]ボタンで、本製品前面のUSBポート1に接続したデジカメの内容を、簡単に本製品の内蔵ボリュームにコピーすることができます。
次の例では、内蔵ボリューム内の[disk1]フォルダに、USBポート1に接続したデジカメの内容をコピーする場合を説明しています。

### 対応デジカメ

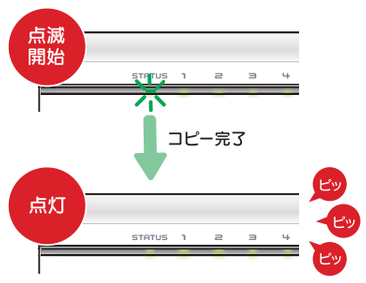
- USBマスストレージクラスまたはPTPの転送に対応していること
- FATフォーマットになっていること

※最新の対応機器については、弊社ホームページをご覧ください。
http://www.iodata.jp/

1 前面のUSBポート1にデジカメを接続します。
[STATUS]ランプが緑点滅し、しばらくすると緑色に点灯することを確認します。

2 [FUNC]ボタンを"ピッ"と音が鳴るまで押します。

3 コピー中は、STATUSランプが緑点滅します。
"ピッピッピッ"と鳴り、点滅が点灯に変わったらコピー完了です。




4 デジカメを、USBポートから取り外します。

コピーしたデータは、コピー先（出荷時は内蔵ボリューム内の[disk1]フォルダ）の下に自動で作成される[デジカメコピー]フォルダに、保存されます。

## 写真を見る（フォトアルバム機能）

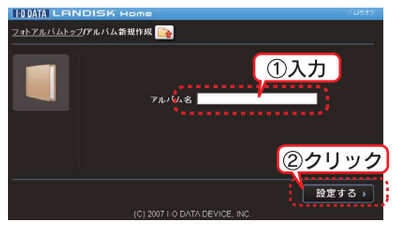
本製品に保存した写真データからアルバムを作成することができます。次の例では、フォトアルバムの作り方を説明しています。

1 本製品の設定画面を開きます。
設定画面の開き方は、左の②【本製品のネットワーク設定をする】の1 ～ 3 をご覧ください。

2 設定画面の[フォトアルバム]をクリックします。

3 [アルバム新規作成]ボタンをクリックします。
※デジカメコピー機能を実行後、はじめて[フォトアルバム]をクリックしたときには、アルバムが登録されていません。

4 [アルバム名]を入力し、[設定する]ボタンをクリックします。




5 「アルバムの作成が完了しました。」と表示されたら、[一覧へ戻る]ボタンをクリックします。

6 作成したアルバムへ写真を登録します。
①[全てのファイル]をクリックします。
②アルバムに登録したい写真にチェックをつけます。

●各ボタンについて
[+アルバムに追加]…選択した写真をアルバムに追加
[全て選択/全て削除]…全ての写真にチェックをつける/つけない
[削除]…選択した写真を削除

7 [+アルバムに追加]ボタンをクリックし、表示された画面で作成したアルバムを選択して、[OK]ボタンをクリックします。

これでアルバムへの登録は完了です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
Copyright (C) 2008 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.

地球環境を守るため、再生紙を使用しています。
PRINTED WITH SOY INK
大豆インキを使用しています